

R3 全教科についての指導方法の課題分析と具体的な授業改善策

教科名 (社 会)

	指導方法の課題分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な学習指導計画
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> 身近な地域(学区域)、練馬区全体の様子についての関心をもっている児童が多いので、区全体の施設や位置関係を捉えるための指導。 	<ul style="list-style-type: none"> 練馬区全体の様子について、自分で調べられる教材を準備し、調べ学習の進め方をつかめるようにする。 地図・白地図の活用を進め、具体的な活動を通して知識が身に付くようにする。 四方位を意識させ、学校の周りや区の様子が捉えられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童が生活に結び付けて考えやすくなるような課題・発問を投げかけ、教科書や副読本を活用し意欲的に学習できるようにする。(補充) 副読本の学び方のガイドを活用し、社会科の学習スキルが確実に身に付くよう段階的に指導する。(補充) インターネットを活用した調べ学習の進め方の体験をさせる。(発展)
第4学年	<ul style="list-style-type: none"> 調べたことを基に自分の考えをもったり、総合的に考えたりする力をつける指導。 	<ul style="list-style-type: none"> 問題解決的な学習過程を工夫し、主体的に取り組めるようにする。 調べたことを基に、自分の考えをもち、話し合いを通して考えを広げたり、深めたりしていく活動を工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常的に社会的事象に目を向けさせ、学習内容と身の回りの出来事を結び付けて考えることを意識させる。(補充) 調べる課題を自ら発見し、調べていくことができるような学習過程を設定し、主体的に学習に取り組めるようにする。(発展)
第5学年	<ul style="list-style-type: none"> 様々な資料から必要な情報を読み取ったり、話し合いを基に自分の考えを表現したりする指導。 	<ul style="list-style-type: none"> 複数の資料から読み取ったことを結び付けて考える学習活動を設定する。 調べたことや話し合ったことから自分の考えをまとめたり、それを発表して広げたりするような学習活動を増やしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会的事象に目を向けさせるよう、日常での話題にしたり学習内容と身の回りの出来事を結び付けて考えたりすることを意識させるようにする。(補充) 自分で調べたことや考えたことをノートや新聞等に整理し、話し合いを通して理解が深められるようにする。(発展)
第6学年	<ul style="list-style-type: none"> 複数の資料を関連させるなど、総合的に考える力をつける指導。 一つの資料を多面的に分析したり、複数の資料を検討して思考・判断したりするような学習活動を意図的に行うこと。 	<ul style="list-style-type: none"> グラフや表、写真などから、必要な情報を読み取り、比較したり相互の関連を見付けたりして分析し、思考を深めていくような課題を設定する。 資料から読み取ったことや考えたことを基に、ペア活動、グループ活動、学級全体での話し合いなど交流する機会を段階的に増やす。 	<ul style="list-style-type: none"> 技能面に課題がある児童には、グラフや表、写真などの読み取り方を丁寧に指導する。(補充) 学習への関心が高い児童については、多面的な見方ができるような教材の活用を勧める。(発展)